

25

佐藤功一（下興野町）



右から2人目が佐藤さん

ったなどと振り返りながら、おつと今も同じ失敗をしている！、一年で少しは成長したのだろうか？と自問自答している。

そんな中、五月の連休に春スキ―を楽しまため、学生時代からよく行っている長野・八方へ出かけた。そこにはなんと約束もなしに全国に散らばった仲間が十人程集まったのだ。年齢は近いが境遇は各々異なり、まだ学生の者、退社して新たな道を目指す者、結婚する者が皆好き勝手な事をぶつけ合った。一人一人考え方は違おうが、どの顔も生き生きとしており、以前にもまして力強かった。普段は遠い仲間だけにこの夜の収量は大きく、何よりうまい酒の肴になった。

予期せず回ってきたリレーのバトンのお陰で、久しぶりに図書館に來ている。秋葉山の緑、白い高校の校舎などなつかしい。

卒業、就職と環境が変わり、慌ただしい時期から早くも一年が過ぎた。四年ぶりの新潟で高校時代の仲間や職場の同期とよく会い、よく遊んだ。正直言つて東京の刺激ある生活に心残りはあったが、またこうして時間を置いて戻つて來てみると、広い大地も楽しい人達も自分に合っている。やっぱリ新潟だ、見直した！

社会人二年目で周囲の甘い目も消え、仕事の量もぐつと増えた。責任の重さに辛い時もあるが、故に、やりがいを感じ、楽しい。また四月に入つて來た後輩の姿に一年前の自分を昨日のように思い出し、あの頃こんな事を考え、こんな事が楽しくて、こんな失敗もあ

翌日からまた残業の毎日。しかしこの頃は社会の中で、また家族の中で自分は……と考える余裕が出てきた。こんな人達の中で確信ある意見を持ち、責任ある行動をとっていきたい、とにかく一生懸命やろうと思う。

高校時代、受験勉強と言いつつ雑談ばかりしていたこの図書館で、なぜか筆が進んだ。

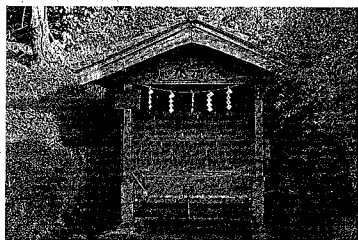
このバトンを秋葉2の二村智美さんにリレーします。

新津の文化財⑤

ひさかき清水

～市指定文化財 史跡～

平成5年1月20日指定



ひさかき清水は、一乗山妙本寺の開山（孝保の初め）以来、寺用として利用されてきました。しかし、田家地区の人口増加に伴い、一般住民用として使われていた上隣の清水が重要を賄いきれず、当時の庄屋が寺に懇請

したことで、近隣住民の飲用水として使えるようになり、以来生活用水として上水道が普及するまで利用されました。

この清水は、現在も常に一定の清澄な水が湧き出て、真夏に日照りが続いても温れることはなく、近隣はもとより、遠方から来る人々にも利用されています。ひさかき清水の名の由来は、清水のわきにかつて「ひさかき」の老樹があり、清水を覆っていたことから、その名が付けられました。現在でも、多くのひさかき清水の周りに生い茂っています。

「新津の文化財」（二冊八頁）は、市役所一階売店、中央公民館、図書館、勤労青少年ホーム、荻川地区公民館でお求めください。

新津市の人口

男	32,265 (+13)	4月30日現在 (内は前年比)
女	34,554 (+14)	
計	66,819 (+17)	
世帯数	19,246 (+61)	

4月中の動き

出生	44	死亡	40	転入	263
転出	250	結婚	24	離婚	5

お買物、ご用命は市内で

補聴器や聴こえでお悩みの方へ

定例
巡回
相談

新津市本町2番館（旧市役所）
2階和室会議室
毎週水曜日 午前10時～10時半

聴力の適合測定、修理、点検、装用相談

リオネット新潟 ☎025(224)2228 出張可

健康家族

薬

保険調剤(各科病・医院の処方せん受付)
ツムラ漢方薬・ツムラ化粧品・健康食品

なら新津薬局

新津駅前本店 (24)6311
おぎかわ駅前店 (24)6322